

2025年3月31日

各位

医療法人社団 岡村医院

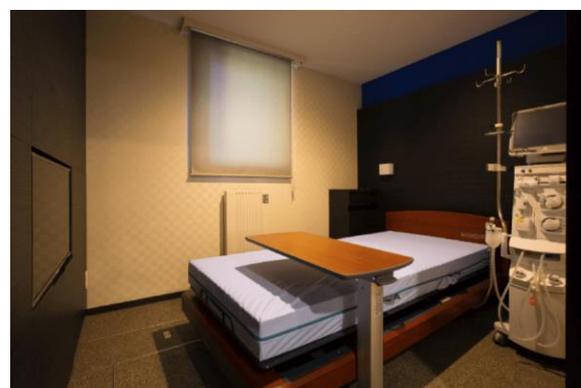
日本で初めてオーバーナイト透析に電解水透析[®]システムを導入 ～透析治療患者の身体的負担の軽減とQOLの向上を目指して～

医療法人社団 岡村医院は、本院である腎・泌尿器科クリニック(所在地：京都府長岡京市、院長：岡村靖久、以下：当院)で、2025年4月より、家庭用管理医療機器である整水器を製造販売している株式会社日本トリム(本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：田原周夫、以下：日本トリム)が販売する電解水透析[®]システムを日本で初めてオーバーナイト透析に導入します。当院は、最新の治療法を採用することで、透析治療患者の身体的負担の軽減と生活の質(QOL)の向上を目指していきます。

当院では、2017年より、夜間の睡眠時間を利用し、8～10時間透析を行う「オーバーナイト透析」を実施。昼間に働く人が夜間に十分な時間をかけて透析治療を受けられ身体的負担の少ない「オーバーナイト透析」に抗酸化性がある水素分子(H₂)の作用により酸化ストレスや炎症を抑制するという「電解水透析」を導入することにより、さらなる患者の身体的負担や合併症などのリスク軽減を目指しています。オーバーナイト透析と電解水透析の双方のメリットが相乗効果を生むことを期待しています。



透析室(全体)



透析室(個室)

■透析治療の身体的負担について

日本では慢性透析治療を受けている患者数は2023年末、約34万3千人^{※1}とされています。透析患者の平均余命は一般人の約半分と言われており、その死亡原因は、心不全、脳血管障害、心筋梗塞を併せた心血管死が29.4%^{※1}を占めます。心血管死は、治療中に発生する酸化ストレスや炎症が関与し、動脈硬化を促進していることが原因と考えられています。また、透析患者は透析治療を受けることで日常的に身体に負荷(ストレス)がかかり、強い疲労感を感じます。QOLを損なうこともあり、特に重度の疲労感は社会復帰を阻害することも報告^{※2}されています。透析治療のQOL向上は大きな課題です。

※1. 日本透析医学会 2023 末統計調査「わが国の慢性透析療法の現況」より

※2. PLOS ONE 16(2) e0246890 (2021), <https://doi.org/10.1371/journal.pone.0246890>

「重度の透析関連疲労感は透析患者の就業を阻害する」

■「電解水透析®システム」について

電解水透析とは、水の電気分解によって生成される水素を含む水（電解水）を使用する新しい透析療法です。「電解水透析」は、抗酸化性がある水素分子(H₂)の作用により酸化ストレスや炎症を抑制するという研究結果が報告されており、透析患者の疲労低減※3や副次的な諸症状の緩解、血管合併症を予防※4する効果が注目されています。当院・腎クリニックは日本トリムが開発した「電解水透析®システム」を西日本で初めて導入し、2018年4月より電解水透析を実施しています。



電解水透析®システム

※3. Renal Replacement Therapy (2021) 7:37 「電解水透析は透析関連疲労の原因酸化ストレスを低減」 7:58 「電解水透析で重度の透析関連疲労感をほぼ消失」

※4. Scientific Reports (2018) Jan 10;8(1):254 (5年間の前向き観察調査)

「電解水透析は血液透析患者の死亡・心脳血管合併症発症リスクを41%低減」

■夜間就寝中の透析で社会生活を維持できる「オーバーナイト透析」

昼間に仕事をしている人でも透析を受けやすくなるメリットがあり、普通の社会生活が維持できます。またゆっくりと時間をかけることで、より多くの尿毒素が除去でき、身体への負荷が少ないため、透析直後の倦怠感を軽減し、薬剤の使用量も減少、心臓への負担や透析アミロイド症の合併頻度の減少など、さらに長期合併症に対するリスクの軽減があります。当院は2017年8月、京都府で初めてオーバーナイト透析を実施しました。

■医療法人社団 岡村医院について

当院は1988年5月、長岡京の地で腎・泌尿器科専門有床診療所として診療を開始いたしました。糖尿病の増加に伴う腎不全疾患や高齢化社会の到来に伴う泌尿器科疾患の増加に対応して、岡村医院（本院）を増改築。さらに開業20周年事業として、2008年8月に長岡京井ノ内に腎クリニック（血液センター）をオープンしました。また開業30周年事業として2017年5月に、本院の全面増改築工事が完了。名称も「医療法人 岡村医院 腎・泌尿器科クリニック」として再出発しました。

◇岡村医院 腎・泌尿器科クリニック（本院）

乙訓地区で唯一の入院施設がある腎・泌尿器科専門クリニックです。オーバーナイト透析を行っています。

所在地：京都府長岡京市今里畔町 24-8 診療科目：泌尿器科

透析ベッド数：12床

◇岡村医院 腎クリニック（分院）

全82床のうち81床でオンラインHDFを実施。電解水透析などの最新治療を導入しています。

所在地：京都府長岡京市井ノ内白海道8 診療科目：腎臓内科・腎不全科

透析ベッド数：82床